

出雲高の山根さん 警察庁支援室長賞

大切な命を守る作文コン

2021年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクール（警察庁主催）の高校生の部で、出雲高校2年の山根めいさん(16)が警察庁犯罪被害者支援室長賞を受賞した。国務大臣・国家公安委員

長賞など六つの賞に次ぐ賞で、高校生の部に5567件の応募があった中、山根さんら11人が選ばれた。1年生だった3月に、授業の一環で飲酒運転事故被害者の家族の講演を聞き、

出雲高校での「命の授業」を聴講された山根めいさん(2年生)の作品が令和3年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールにおいて「警察庁犯罪被害者支援室長賞」に選ばれました。

(令和3年12月17日付山陰中央新報記事)



「生命のバトンタッチ」と題した感想文を書き上げた。一人の命は消えず誰かの心にずっと残る」

警察庁犯罪被害者支援室長賞を受賞した山根めいさん＝出雲市塩治有原町2丁目、出雲署

者、加害者をこれ以上増やさないように、みんなの少しのやさしさや気遣いが増えるといいなと思います」と締めくくった。

3日に出雲署(出雲市塩治有原町2丁目)で表彰伝達式があり、山根さんは「お酒を飲んだら自転車も車も絶対に乗ってはいけない」と周りの人にも言いたい」と振り返った。

(井上雅子)

紙面編集・戸谷 隆広